

# Trader's Databank

砂田伊知郎 sunada@bug.co.jp

山一証券、山一情報システム、NY駐在を経て、現在㈱ビー・ユー・ジー/プロジェクト推進本部で国際業務・新規事業企画を担当。北海道北広島市在住。

NOTE：夏のホリデーシーズンを控え、ネット取引をめぐる金融機関の合併・提携の動きはいよいよ活発になってきたようです。

まず8月に予定されているスルガ銀行「ガリバー支店」の開設を挙げましょう。これは、中古車の買い取り・販売を行っているガリバーインターナショナルがスルガ銀行にパーチャル支店を開設するものです。この支店では、中古車販売に関するガリバー社顧客のローン設定や決済口座が扱われるものと推察されます。トヨタ自動車が計画している金融機関は筆者の想定範囲内だったものの、中古車販売会社が銀行のパーチャル支店を立ち上げるとまでは考えていませんでした。スルガ銀行にとっては「ソフトバンク支店」と「SE支店」に次ぐ3つ目のパーチャル支店の設置で、地銀としては他の追随を許さない地位を確立したと言えるでしょう。

先月はそのほかにも三和銀行がネット専門銀行の年内設立を発表しています。この銀行にはリクルート、日立製作所、JCBが出資を予定しています。新銀行は、リクルートが持つメディアノウハウと同社が運営する情報サイト「ISIZE」の利用者、そしてJCBが持つ顧客の獲得を狙っています。

確かに「ネット専門銀行とリクルート、JCB」という組み合わせも面白いのですが、個人的にはスルガ銀行「ガリバー支店」に“注目印”を付けています。

オンライントレードでは、新たに東京三菱ウオーターハウス証券が登場しました。また一方で、「都市銀行系列のオンライン証券会社が、オンライン専門証券会社を買収する計画あり」というニュースが流れています。本格的にオンライントレードが始まり、はや1年。そろそろ合併の話も出始めそうな雲行きです。

(2000年7月3日)

## 今月の一覧表

### 日本のオンライントレードを完全チェック

# 57社

新登場：東京三菱ウオーターハウス証券(1社)

掲載 オンライントレード

詳しくは一覧表(330ページ)に

## ついに動き出した「金融ポータルサイト」の実態

このところ、銀行や証券会社の提携・合併など、金融業界では将来の生き残りをかけた動きが続いている。そんななかで6月30日に複数の金融機関が参加した金融ポータルサイト「マネーパーク」<sup>Jump01</sup>が開設された。

この金融ポータルサイトには、さくら銀行、野村証券、日本生命、三井海上火災、中央信託銀行、三井物産が参加し、システム運営を日本IBMが、サイト運営をキュリオシティが担当する。また、さくら銀行と合併する住友銀行や、ドイツ銀行グループも、当初はウェブサイトをリンクさせる形で参画する。

このサイト設立の目的は、銀行、証券、保険という金融分野のトップブランド企業が扱う金融商品の情報を、利用者が1か所で入手できるという点にある。たとえば「目的別サーチ」で「レジャー・旅行」を選択すると、「旅行の目的に合った保険」や「旅行資金の積み立て」などの商品情報を、金融機関の垣根を超えて一画面で入手できる。

これまでは商品により、銀行、保険と別々のホームページへのアクセスが必要だったが、このポータルでは1か所で情報が入手できることとなり、よりふさわしい商品を簡単に選ぶことができるようになる。

さらに7月17日から「マイ・フィナンシャルページ」と呼ばれるページが提供される予定だ。これは各企業が提供するコンテンツを顧客のニーズに合わせてカスタマイズできるページだそうだ。将来は参加した各社での取引が一覧で見られるようになるという。

すでに「マネーパーク」より一足早く三和銀行などが運営する「ファイナンシャルワン」<sup>Jump02</sup>が開設されている。現在は両サイトとも参加各社のサイトとのリンクが主で、ポータルサイト独自のコンテンツというのは少ないが、さらに利用者の利便性を向上させるべく、今後の内容充実を期待したい。

<sup>Jump02</sup> [www.financialone.co.jp](http://www.financialone.co.jp)



<sup>Jump01</sup> [www.money-pk.com](http://www.money-pk.com)

## 証券会社が発行する メールマガジンが急増中

メールマガジンを利用してマーケットコメントや出来高ランキングなどの情報を提供するオンライン証券会社が増えてきた。

現在、オンライン証券各社では、ウェブサイトですさまざまな情報サービスを提供している。リアルタイムの株価情報、株価チャート、経済ニュース、アナリスト分析など、プロのトレーダーらが使う金融端末顔負けの情報を入手することができる。ところが、これらの情報を入手するためにはインターネットに接続していることが必要である。

当然のことながら、日中働いているサラリーマンには市場が開いている時間帯に満足なインターネット利用はできないし、夜遅く帰宅して、自宅でインターネットを使える時間も限られる。また、株式投資を始めたばかりの人たちにとって、投資判断に必要な情報を毎日調べるのは大変であろう。

そこで各オンライン証券会社では、メールマガジンを利用した情報提供に目を向け始めたわけだ。

メールマガジンは電子メールを利用した情報提供なので、「データが軽い」、「印刷して通勤中に読める」、「証券会社から顧客への案内が定期的に行える」というメリットがある。反対にデメリットとして、「テキストベースだとチャートなどのグラフィック表示には不向き」、「日刊のメールマガジンだと、毎日読むのが億劫になる」、「いくつかのオンライン

トレード併用者は、毎日複数のメールマガジンを受け取ることになり読みきれない」などの問題もある。ここでは、いくつかの視点でそうしたメールマガジンを分類しながら、主なメールマガジンの特徴を解説したい。

### メールマガジンの発行対象

オンライン証券会社によってメールマガジンの発行対象を「口座を保有する顧客に限定」する証券会社と「口座保有を問わない」証券会社とに分けられる。前者には豊証券が、また後者には、E\*トレード証券やマネックス証券がある。

### メールマガジンの発行頻度と内容

メールマガジンを日刊で発行する証券会社と、週刊で発行する証券会社とがある。日刊で発行する証券会社のメールマガジンは、株式市場が午後3時に閉じたあと、午後6時から7時ごろに送信されてくる。内容は、当日のマーケットコメントと市況情報が主だ。一方、週刊で発行する証券会社は、週末や週明けにメールマガジンを送信していることが多い。内容としては前週の市場動向分析と翌週のマーケット展望が主となる。

### 主なメールマガジンの特徴

マネックス証券  
 マネックス証券では早くからメールマガジンの

発行を行ってきた。日々送られてくるメールマガジンのボリュームは多く、「マーケットコメント」や「個別銘柄の分析」など内容も充実している。マーケットコメント以外にも、スタッフが見学してきた展示会・イベントでの注目企業・商品の情報紹介もあり、他社のメールマガジンとは差別化を図っている。さらにこのメールマガジンでは、松本大社長のコラム（つぶやき）が毎日掲載されることを特筆したい。世の中の動きや日々のできごとを、松本社長独特の視点で分析しているのがおもしろい。

#### 松井証券

松井証券は、当日に本社インターネットを通じて取引された銘柄の中から出来高の多い銘柄の情報を提供している。提供される情報は、売買金額、株数、平均単価などの数値情報が中心で、マーケットコメントや推奨銘柄などの情報が一切ないのが特徴だ。

#### 日興ビーンズ証券

週刊で配信されるメールマガジンではフィスコ社提供の「市況情報」と「個別銘柄分析」の情報を読むことができる。おもしろいのは、「なんでもランキング」というコーナーで、毎週違ったテーマで順位が掲載されることだ。「兜町BOOK倶楽部今週のベストセラー」や「週間新車販売ランキング」などが掲載され、世の中の動向把握の参考となる。

## 証券会社が発行する主なメールマガジン

証券会社	タイトル	発行頻度	主な内容
E*トレード証券	Daily E*TRADE EXPRESS	毎日	市況概況、マーケットコメント、出来高ランキングなど
	Weekly E*TRADE EXPRESS	毎週（金曜日）	株式展望、新規公開株情報、用語解説
日興ビーンズ証券	まめーる	ほぼ毎週	株式市場コメント、まめ知識、何でもランキング
日本オンライン証券	Kabu.com メールマガジン	ほぼ隔週	株式投資FAQ、トピックス
松井証券	松井証券マーケットプレゼンス	毎日	インターネット取引での売買代金上位銘柄、証券用語基礎知識
マネックス証券	マネックスメール	毎日	マーケットコメント、投資信託情報、コラム（松本社長のつぶやき、編集長の独り言）、展示会・イベントの参加報告
豊証券	豊メールマガジン	毎週（月曜日）	参考銘柄情報





オンライントレード取扱商品 & サービス一覧表②

証券会社	Jump	オンライントレード口座開設数	バックボーン		セキュリティ対応 (*1)	可能時間 (注)		取扱商品														情報提供						
			接続先	接続速度 (bps x 本数)		平日	土日・祝日	日本株	店頭株	マザース	ナスダック(日本)	ミニ株	外国株	信用取引	オプション	転換社債	中国ファンド	公社債投信	MRF	円MMF	USMMF	投資信託取扱本数	新規公開株の募集・売出 (*3)	リアルタイム株価	チャート	取引履歴照会	利用外部情報ベンダー	電子メールサービス
東海丸万証券	www.tokaimaruman.co.jp	2765 (6月末)	1.5M x 2	IJ	SSL128	B	A														0					Quick社		
東京証券	www.tokyo-sec.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	H	N														8					Quick IS-Web		
New 東京三菱ディーディーウォーターハウス証券	www.tmtw.com	非公開	非公開	非公開	SSL128	B	A (*8)														93					Quick社		
東京三菱パーソナル証券	www.tmps.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40 128移行準備中	A	A													対応予定	15					大和総研		
堂島関東証券	www.m-navi.co.jp	265 (7/4)	非公開	非公開	SSL40	A	A														6					Quick IS-Web		
東洋証券	www.toyo-sec.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	H	N														3					Quick IS-Web		
内藤証券	www.naito-sec.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	M	M														0					Quick IS Web、大和総研		
新潟証券	www.niigata-sec.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	L															0					ヤフーファイナンス		
日興証券	www.nikko.co.jp/SEC	非公開	非公開	非公開	SSL40	H															3							
日興ビーンズ証券	www.nikkobeans.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL128	D	C														97					(*18)	ほぼ週刊	
日産証券	www.nissan-sec.co.jp	非公開	1.5M x 2	非公開	SSL40	A	A														0					大和総研		
日本オンライン証券	www.kabu.com	17320 (6/29)	6M x 2	IJ	SSL128	A	A																			(*20)	ほぼ隔週	
日本グローバル証券	www.npglobal.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL128	D	C														5					ゴールデンチャート社		
日本協栄証券	www.kyoei-sec.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL128+日本 ポルティモフテクノロジーズ	F	E (*22)														0						週刊	
野村証券	www.nomura.co.jp	約283000 (6月末)	非公開	非公開	SSL128+日本 ポルティモフテクノロジーズ	K	O														101					日経テレコン21 (野村版) QUICK (野村版)		
日の出証券	www.hinodesc.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	I															0					大和総研		
平岡証券	www.hira.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL128	F	E														2					(*24)		
松井証券	www.matsui.co.jp	31992 (6月末)	10M x 1、 1.5M x 2	Jens (10M、東京インターネット1.5M)	SSL40	K	K														0					Quick社	日刊	
マネックス証券	www.monex.co.jp	68763 (6/29)	100M x 1	IJ	SSL40	B	B														28					Quick IS-Web	日刊 (平日)	
丸三証券	www.ojtrade.com	非公開	1.5M x 2	Jens	SSL40+電子認証	I	A														0					東京証券取引所、日経テレコン21		
丸近証券	www.maruchika-shoken.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	A	A														0					Quick IS-Web	不定期	
丸八証券	www.maruhachi-sec.co.jp	非公開	1.5M x 1	DION	SSL128	A	A														26					Quick IS Web、Quick投信情報		
丸福証券	www.marufuku.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL128	H															0					Quick IS Web、岡三証券、岡三経済研究所投資情報		
水戸証券	www.mito.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40+VeriSign	B	A														0					ゴールデンチャート社		
明光ナショナル証券	www.meiko-national.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	M	B														28							
豊証券	www.yutaka-sec.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	F	F														0					Quick IS-Web	週刊	

(\*1) ブラウザーのバージョンによってはSSL128に対応できない (\*2) A : 24時間、B : 24時間 (不可時間あり)、C : 5時~翌3時、D : 5時~翌3時 (不可時間あり)、E : 5:45~翌3時、F : 5:45~翌3時 (不可時間あり) G : 6時~翌1時、H : 6時~翌1時 (不可時間あり) I : 6時~翌2時 (不可時間あり) J : 6時~翌3時、K : 6時~翌3時 (不可時間あり) L : 6時~翌4時 (不可時間あり) M : 6時~翌5時 (不可時間あり) N : 9時~19時、O : 土曜6時~翌2時、日祝日8時~翌1時。(\*3) ブックビルディング対応。(\*4) A : 分離する、B : 分離しない、C : 支店なし。(\*5) : 可能、 : 時価情報程度、- : 不可。(\*6) I : iモード、E : EZウェブ、EZアクセス、J : J-SkyWeb。(\*7) 東洋経済新報社、モーニングスター社、ロイター社、ビッグチャート社、帝国データバンク。(\*8) 前日が営業日となる休日の場合は不可時間あり。(\*9) 口座開設後1年間無料 (その後12,000円、1年に1度でも取引実績あれば無料継続)。(\*10) 一部不可あり。不可は8月末対応予定。(\*11) 岡三株主で当該株式を岡三証券にて預っている場合は無料。(\*12) 9月1日から値下げ予定。(\*13) 米国の売買及び外国投信への買付手数料。(\*14) 現物株式、信用取引 (返済時) の売買手数料。カード会員の限定手数料あり。(\*15) 7月15日より口座開設申込みの受付開始、8月26日より取引開始予定。(\*16) ラジオたんぱ、日経テレコン、東洋経済新報社、ファーストコール、日刊工業新聞、IRギャラクシー、株式新聞、イー・リサーチ社、S&Pアイフィス、FISCO社、ロイター社、ビジネスワイヤー、PRワイヤー、モ



オンラインバンキングサービス一覧表 (都市銀行、外資系銀行)

7月10日現在。

銀行	PC iモード EZアクセス EZウェブ	残高照会						取引履歴照会						振込・振替			海外送金	郵便局貯金口座への振込	振込入欄への文言・数字の入力	振込手数料 (円。税込み)						契約料	利用手数料 (円)	セキュリティ対応		
		普通預金	貯蓄預金	当座預金	定期預金	外貨預金	カードローン	投資信託	普通預金	貯蓄預金	当座預金	定期預金	外貨預金	カードローン	投資信託	登録先指定				都度指定	期日指定入力可能日	同支店		同銀行内					他行間	
																						3万円未満	3万円以上	3万円未満	3万円以上				3万円未満	3万円以上
あさひ銀行 www.asahibank.co.jp	PC				9月対応 予定	-	27	3か月	3か月	3か月	12月対応 予定	-	27			5日前	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	2001年6月まで無料	SSL128			
	iモード				12月対応 予定	-	-	10明細	10明細	10明細	-	-	-			-	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	2001年6月まで無料	-			
さくら銀行 www.sakura.co.jp/bank/	PC				-	-	-	直近5件	-	直近5件	-	-	-			7営業日前	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	振込一件につき105円・照会のみは無料(*1)	SSL40			
	iモード				-	-	-	直近5件	-	直近5件	-	-	-			7営業日前	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	振込一件につき105円・照会のみは無料(*1)	-			
三和銀行 www.sanwabank.co.jp	PC				-	-	35	最長2か月	最長2か月	最長2か月	最長6か月	最長2か月	35			-	-	-	0	0	105 族は無料)	210 族は無料)	210	315	無料	315円/月(*2)	SSL128			
	iモード				-	-	-	最長2か月	最長2か月	最長2か月	-	最長2か月	-			-	-	-	0	0	105 族は無料)	210 族は無料)	210	315	無料	315円/月(*2)	-			
住友銀行 www.sumitombank.co.jp	PC				-	-	-	前月	前月	前月	-	前月	-			1週間前	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	無料	SSL128 + 電子認証			
	iモード				-	-	-	1週間前	1週間前	1週間前	-	1週間前	-			-	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	無料	-			
第一勧業銀行 www.dkb.co.jp	PC				-	-	-	-	-	-	-	-	-			未定	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	2001年5月31日まで無料キャンペーン(*3)	SSL128			
	iモード				-	-	-	-	-	-	-	-	-			未定	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	2001年5月31日まで無料キャンペーン(*3)	-			
大和銀行 www.daiwabank.co.jp	PC				-	-	-	10営業日	10営業日	10営業日	-	10営業日	-			7営業日前	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	315円/月(*4)	電子認証			
	iモード				-	-	-	10営業日	10営業日	10営業日	-	10営業日	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	無料	315円/月(*4)	-			
東海銀行 www.csweb.co.jp/TBK/	PC				-	-	-	3か月	3か月	3か月	-	-	-			振込・振替は5営業日前 (振替は不可)	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	無料	SSL128			
	iモード				-	-	-	3か月	3か月	3か月	-	-	-			(振替は不可)	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	無料	-			
東京三菱銀行 www.btm.co.jp	PC				-	-	-	最長2か月	最長2か月	-	-	最長2か月	-			-	-	-	0	0	105	210	210	367	無料	2001年9月利用分まで無料	SSL128			
	iモード				-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	0	0	105	210	210	367	無料	2001年9月利用分まで無料	-			
富士銀行 www.fujibank.co.jp	PC				-	-	-	直近10件	直近10件	直近10件	-	-	-			-	-	-	105	210	105	210	210	367	無料	105円/月(振込・振替をした月のみ)	SSL128			
	iモード				-	-	-	直近10件	直近10件	-	直近10件	-	-			-	-	-	105	210	105	210	210	367	無料	無料	-			
シティバンク www.citibank.co.jp	PC				-	-	40	30日	-	30日	30日	30日	-			-	-	-	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	SSL128			
	iモード				-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	無料	無料	-			

【マークについて】  
 インターネットバンキング、  
 iモード、  
 EZアクセス  
 EZウェブ

(\*1) インターネット、もしくはモバイルの片方を申し込みれば両方とも利用可能。(\*2) テレホンバンキング手数料として徴収  
 (\*3) インターネットとモバイルの両方が利用でき年間1,575円。  
 (\*4) インターネットとモバイルの両方利用しても利用手数料315円。  
 あさひ銀行と東海銀行は12月より、EZアクセス・EZウェブへの対応を予定。



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)